

**製品名: eIF3L ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10377**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	67kDa

**抗原情報**

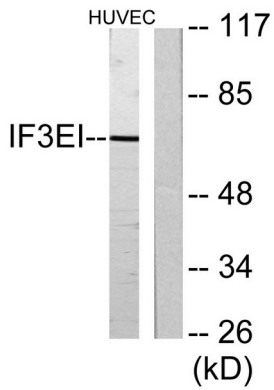
遺伝子名	EIF3L EIF3L; EIF3EIP; EIF3S6IP; HSPC021; HSPC025; MSTP005; Eukaryotic translation initiation factor 3 subunit L; eIF3l; Eukaryotic translation initiation factor 3 subunit 6-interacting protein; Eukaryotic translation initiation factor 3 subunit E
別名	
遺伝子 ID	51386.0
SwissProt ID	Q9Y262
免疫原	抗血清はヒト IF3EI 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

**背景**

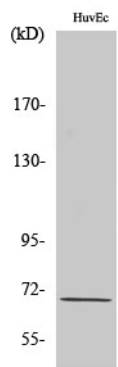
機能: 真核生物翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素であり、タンパク質合成開始のいくつかの段階に必須です。eIF-3 複合体は40S リボソームに会合し、eIF-1、eIF-1A、eIF-2:GTP:メチオニル tRNA<sup>i</sup>、および eIF-5 のリクルートメントを促進して43S 前翻訳開始複合体 (43S PIC) を形成します。eIF-3 複合体は、43S PIC への mRNA のリクルートメントと、AUG 認識のための mRNA のスキャンを促進します。eIF-3 複合体は、終結後リボソーム複合体の分解とリサイクルにも必要であり、その後、開始前の40S および60S リボソームサブユニットの早期結合を防ぎます。、質量分析: PubMed:17322308,質量分析: PubMed:18599441,類似性:eIF-3 サブユニット L ファミリーに属します。、サブユニット: 真核生物の翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素で、EIF3A、EIF3B、EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3F、EIF3G、EIF3H、EIF3I、EIF3J、EIF3K、EIF3L、および EIF3M の13個のサブユニットで構成されています。eIF-3 複合体は3つの安定モジュールから構成されていると考えられます。モジュール A は EIF3A、EIF3B、EIF3G、EIF3I から構成され、モジュール B は EIF3F、EIF3H、EIF3M から構成され、モジュール C は EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3K、EIF3L から構成されます。モジュール C の EIF3C はモジュール A の EIF3B とモジュール B の EIF3H に結合し、3つのモジュールを連結します。EIF3J は不安定なサブユニットであり、EIF3B を介して eIF-3 複合体に結合します。eIF-3 複合体は、栄養枯渇条件下で RPS6KB1 と相互作用します。マイトジェン刺激は、FRAP1 と RAPTOR からなる複合体の結合と活性化を促し、RPS6KB1 のリン酸化と遊離、そして EIF4B の eIF-3 への結合を引き起こす。機能: 真核生物翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素であり、タンパク質合成開始のいくつかの段階に必要である。eIF-3 複合体は40S リボソームと会合し、eIF-1、eIF-1A、eIF-2:GTP:メチオニル tRNA<sup>i</sup>、および eIF-5 のリクルートメントを促進し、43S 開始前複合体 (43S PIC) を形成する。eIF-3 複合体は、43S PIC への mRNA のリクルートメントと、AUG 認識のための mRNA のスキャンを促進する。eIF-3 複合体は、終結後リボソーム複合体の分解とリサイクルにも必要であり、その後、開始前の40S および60S リボソームサブユニットの早期結合を防ぎます。、質量分析: PubMed:17322308,質量分析: PubMed:18599441,類似性:eIF-3 サブユニット L ファミリーに属します。、サブユニット: 真核生物の翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素で、EIF3A、EIF3B、EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3F、EIF3G、EIF3H、EIF3I、EIF3J、EIF3K、EIF3L、および EIF3M の13個のサブユニットで構成されています。eIF-3 複合体は3つの安定モジュールから構成されていると考えられます。モジュール A は EIF3A、EIF3B、EIF3G、EIF3I から構成され、モジュール B は EIF3F、EIF3H、EIF3M から構成され、モジュール C は EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3K、EIF3L から構成されます。モジュール C の EIF3C は、モジュール A の EIF3B とモジュール B の EIF3H に結合し、3つのモジュールを連結します。EIF3J は、EIF3B を介して eIF-3 複合体に結合する不安定なサブユニットです。eIF-3 複合体は、栄養枯渇条件下で RPS6KB1 と相互作用します。マイトジェン刺激は、FRAP1 と RAPTOR からなる複合体の結合と活性化を導き、RPS6KB1 のリン酸化と遊離、そして EIF4B と eIF-3 の結合を引き起こします。

## 研究分野

## 画像データ



IF3E1 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 希釈の eIF3L ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析